

| | | | |
|----|--------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 1/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日(土) 9:30~11:30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

1. 開会【企画財政部次長による開会】

省略(1. 開会については、別ファイルにまとめています)

2. あいさつ【市長によるあいさつ】

省略(2. 市長あいさつについては、別ファイルにまとめています)

3. 基本構想素案及び都市マスタープラン改定計画案の説明

(1) 基本構想素案の概要説明

省略(3. 基本構想素案及び都市マスタープラン改定計画案の説明については、別ファイルにまとめています)

(2) 都市計画マスタープラン改定計画案の説明

省略(3. 基本構想素案及び都市マスタープラン改定計画案の説明については、別ファイルにまとめています)

4. 意見交換

【司会】

それではただ今より質疑応答の時間をとりたいと思います。今総合計画、都市計画のマスタープランともに膨大な内容ですので、部分的な説明といたしましてもこれだけ時間がかかっており、皆さんも充分消化しきれていないかもしれません。しかし最初にお話しがありましたように、パブリックコメントという制度で4月1日からより細かく皆さんのご意見もいただけるような手はずも整えているということでございます。本日も質問なりご意見がある分についてはお時間の中で意見交換できるように司会をさせていただきたいと思っております。それでは今のご説明を含めまして、皆さんのほうからご質問やご意見ございましたら、まず挙手をいただきまして伺いたいと思いますが、どうでしょうか。

【各種団体代表者】

市民活動サポートセンターの運営委員をやっております。具体的なことはこれからパブコメ等あるので申し上げます。ただ、庁内の職員の方々、これから市政をつくる上において特徴的なことで聞きたいところがひとつあります。今この基本構想の中でも色々な言葉の中でも、協働のまちづくりという言葉がたくさん出てきます。協働のまちづくりということで、市民と行政とが協働で色々なことをやっていくということは、すごく立派なことだと思っております。その中で今我々の町内の各区長を含めて、どのように協働事業でやっ

| | | | |
|----|--------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 2/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日(土) 9:30~11:30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

ていけばよいかということ、今打合せしながら推進して、今後の座間市の協働事業についてのあり方などを決めつつあります。この中で、つい先だってマスコミにて、座間市で初めての協働事業ができます、という報道がありました。それについて確かにやっていることは協働ですが、どちらかという協働で色々な政策などを推し進めて取り組んでいるというのが協働で間違いなく、それは市民の方も一生懸命やっているのだから、私達も、もろ手を挙げて賛成するところです。ただし、座間市で初めての協働事業だよという報道の仕方というのは、「協働事業を始めたよ」という具体的なかたちになっている、ということになります。ただ、協働事業の定義があるわけではありませんが、それ以外に色々なルールがあるかと。なお、市民活動サポートセンターでも協働とはどういうことか、協働事業をやっていくにはどうしたらいいかということ、色々な市民や皆さんにお知らせできる講座をやりますので今日はこういうチラシを皆さんに配らせていただきました。それで、都市部の方に聞きたいと思いますが、協働事業をやります、という宣言をしたということは、協働事業は色々なルールを踏まえてやるつもりでいるのかなど、どうにかたちでやるつもりでいるかということ、それを聞きたいということ、それに予算がついていますが、その予算の割り振りの仕方等が、分かる範囲で結構ですので、お聞かせ願いたい。というのは、これから色々な指針などを作っていくにあたり、皆さんがつくっていく協働事業、協働、協働のまちづくりなどということ、わかってやってもらえないと、きちんとした指針ができないと思いますので、あえて質問させていただきました。

【司会】

同じようなご質問があればいくつかお聞きしてから、時間もありませんのでお答えしたほうがよろしいかと思いますが、今のご質問、趣旨は大丈夫でしょうか。細かい話は予算の話は今ここではお答えできないこともあると思いますが、後ほどお答えできる範囲でお願いしたいと思います。その他の方いらっしゃいましたらご質問いただいてから回答をお願いしたいと思います。

【各種団体代表者】

健康なまちづくり推進委員をやっております。読ませていただき、教育のところでは「指導者の充実を図る」といったことが書いてありましたが、他のところでは指導者の充実や指導者育成という言葉がいまのところ見当たりません。今は年齢の高い方が指導者となって活動していると思いますが、若い方の育成というものも必要ではないかと思いましたが、その点をお聞かせいただければと思います。

【司会】

分野か何か、特別なものがあれば、お答えもしやすいと思いますけれども。

| | | | |
|----|--------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 3/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日(土) 9:30~11:30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

【各種団体代表者】

スポーツもそうですし、学校の部活の中に部活を教える指導者といった人を市で育成する、それもきちんとした育成方法でしていただきたい、というのが私の考えです。

【司会】

今回の概要版の内容かそれ以上のものもありますので、後ほどお願いします。その他いかがでしょうか。

【各種団体代表者】

読ませていただきます。「自らをいたわり、互いに励まし、ともに生きる やすらぎに満ちた 福祉社会を目指して のびやかに学び、自由に創造し、多彩に表現する、誇りにみちた市民文化の創造を目指し、健やかな青少年の育成を目指し、水かがやき緑かおり風を踊る空間」、というような文言が沢山並んでいる資料があります。2000年の広報座間に出ている第三次計画の文言です。皆さん方思い当たる方皆さん携わっていらっしゃる。この総括ができていないのに、第四次が同じような文言でまた走るといふのはいかがなものなのか、ということです。パブコメにも申し上げておりますが、今日その第三次の総括というものがどこにも出ていなくて、第四次の話が音もなく走り出すということがどういうことなのか、ということです。まさしく、のびやかに自由に創造して多彩に表現する、非常にここに響く言葉が前回も出ています。ずっと照合しますと同じ文言、フレーズが沢山出てきますが、そのあたりをどうお考えですか。

【司会】

もう少し具体的に総括のイメージとしてどのようなものがあるかをお伝えいただければと思います。

【各種団体代表者】

平成19年に前期の外部評価が出ている。後期の外部評価は22年度が終わらないと評価でないと思いますが、少なくとも前期の外部評価に出ていますから、その外部評価に対してどのように受け止め、どのように今回の計画の中に入れたかということ、きちんと出すべきではないかと思う。その辺りをよろしく願いいたします。

【司会】

今のところ協働に対するお話と、スポーツなどの指導者のお話し、総括、外部評価への対応のお話についてのご質問、ご意見をもらいましたが、その他のかたは。

【各種団体代表者】

最初のほうに少子高齢化ということが謳われており、それがたまたま施策に出てきます

| | | | |
|----|-------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 4/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日（土）9：30～11：30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

が、その中に少子高齢化ということがどう反映されているか、ということがまるでわかりません。例えば、施策22「防犯」とありますが、あるいは施策23「防災」もある。今元気で達者な方々がいる社会で、同じようなことができるわけないと思います。10年後を考えたら。私が10年後というと77になっていて、今と同じことができるか、できない。ではそれなりのやり方があるのではないか、ということ踏まえて考えられているかどうか、その辺りを聞きたいと思う。それが1点で、同じようなことが例えば消費生活の中にもある。今あちこちで買い物に行けないお年寄りがいる。遠くて大変、近くにお店があればいいのに、スーパーがあってもそこまで歩いて行けない、自転車もない、コンビニができて道路沿いで離れている。自分のまちの中にありません。そういう声もある。農家の方が置いている直売所をなかなか便利でいいですね、という人もいるくらい。自分で必要なものをそろえて野菜を買ってこれる。ですから歳をとってこれから自分の住むまち、小さなお店が欲しい、生活拠点のところにそういうものが欲しいということがあったときにはじめて、それなりのまちとしてこれから消費が進むのではないのでしょうか。そういうことがこの中で考えられているのかなのかも伺いたいと思います。

そして政策7の「地球にやさしい 活力あるまち」、ここはお粗末という他ないと思う。例えばこういう文言があります。「また農業における地産地消や商業における商店街の活性化、工業における道路をはじめとした基盤整備」云々で最後のほうに、「地域産業の活性化に市民や事業者と協働で一緒に取り組む中で解決」を目指します、計画になってない。先送りしていると感じます。地産地消は前から言われていて、これから少子高齢化が進んできた中で、それこそこれがどう生かされるかな、と思います。この部分がそのように触れられていると、先が心配だという気がいたします。さらにはまだこれからつくられていますが、道路整備というのは自転車も使えるようなことを考える」とありますけど、これもこのような言葉だけでなく、少子高齢化に合ったものを、まちの中をどう整備していくのか。座間市は確かに他市に比べると舗装されていますが、自動車も自転車も人もよく通っている。危険なところが沢山ありますが、これからの少子高齢化に向けて高齢者が安心して通れるような道路づくり、あるいは道路そのものについても、全体の計画、そのことも含めて検討され、計画をつくられてはと思っています。その辺のところは具体化の中でやれるということであれば結構ですが、簡単に伺ってみたいと思います。

【司会】

ありがとうございました。それでは市のほうのお答えする時間もございますので、ご質問がある方もう1人ぐらいご質問があれば。

【各種団体代表者】

環境の話は今お粗末だという話。間違いなくそのとおりだと思います。あとは、どうしたらうまくいくのかがこれからの問題ですが、数値目標というものはお考えでしょうか。そういった目標値というものをひとつ設定すれば、先ほどの総括、外部評価について質問

| | | | |
|----|--------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 5/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日(土) 9:30~11:30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

がりましたが、少なくともそれに対応しようと、特に数値目標をおくということは、自身の作業自体が具体的な今後を示すことになるわけです。

今みたいに「きれいにしましょう」でも良いですが、例えばきれいにするといってもどの程度、どうやってきれいにするか、といったことを考えなければそういう気持ちは実現しないわけです。そのような観点でこれがつくられているかどうかをコメントいただきたいと思います。

【司会】

ありがとうございました。それではお答えする時間も必要ですので、最初の協働の話、総括の話、指導者の話、少子高齢化がどう反映されているか、今回の概要版以外の部分も含めて今のお考えなどもありましたら、パブリックコメントの際に出す市の全体の案の話もあると思いますので、それも含めてご回答いただければと思います。あとは数値目標の話、あと道路の話はもしかすると都市マスのほうで今後考えるような話で、もし今お答えできれば、お答えいただくというようなことでお願いしたいと思います。

【市役所】

都市部長の和田と申します、よろしくお願いいいたします。最初の協働事業の部分ということでご質問いただきましたので、私のほうからご説明させていただきたいと思います。まず、協働事業のルールというものを明文化したものをつくっているわけではございません。ただ基本的なお話といたしましては、今まで行政が主体となってやってきたもの、それが時代の中で、今後行政は裏方に回って、地域の財産は地域の皆さんに一生懸命考えていただいて、その考えていただいたものに対して、行政として、これをやるのであればこのようなやり方がありますとか、これはちょっと予算的に無理です、とか、そういったお話を、裏方としてサポートするかたちでやっていくことが、私共の基本的な協働の軸の部分だと思っております。

そして、具体のお話といたしましては多分、相模が丘の仲よし小道、桜並木の再生計画のお話だと思っています。ここの地域、地元の新桜道の会さんが非常に活発にお考えいただいております。その中で私どもも参加させていただき、裏方に回らせていただく中でだいぶ進んできており、この21年度で基本設計が整います。それにあわせて、22年度では実施設計をする予定でございます。22年度の予算にただ今計上しており、議会に諮っているところでございます。それにあわせて、23年度以降で工事の実施という計画を持っているところでございます。

今後、第四次総合計画の中で戦略プロジェクトというようなものが出てまいります、そこで位置づけをしたいと考えているところでございます。そして次に道路の関係、自転車関係や、高齢者等が安心して通れる道についてどう考えているのかという質問がございました。この第四次総合計画の中では、今後10年間でこうしていきます、という基本的なお話をしております。その中で、自転車のお話も確かにありますが、具体的なお話と

| | | | |
|----|--------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 6/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日(土) 9:30~11:30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

なると、今後第四次総合計画を踏まえた中で実施計画というものが出来てまいり、その中で具体の事業というものが出来てまいります。また、都市マスタープラン、座間市の総合都市交通計画それも今並行して取り組んでおりますので、幹線道路から生活道路、環境へ配慮した交通ということでは、自転車等も当然検討をしているところがございますから、この総合計画、都市マスタープラン、座間市の総合交通計画、そういうものが三位一体となって今後の実施計画に反映されてくると思っております。

【市役所】

企画財政部の宮代です、よろしくお願いたします。私のほうから協働の部分ということで、予算の割り振り関係の話が出ました。この関係につきましては、今この総合計画の中でも位置づけておりますけれども、当然計画を実行するには予算をセットで考えなければいけないということで、今現在この総合計画に関わる財政計画を検討しております。

具体的には、今都市部長も申し上げたように、実施計画がこれから策定に入りますが、その中で位置づけし、計画の中に入れていきたいと考えておりますのでご理解いただきたいと思っております。

それから第三次総合計画の総括についてどうされたのか、という質問でございます。個々に申し上げることはできませんが、第四次座間市総合計画を策定するにあたり、今ある第三次総合計画についての現況・課題点について全部、各部のほうに投げまして、洗いざらしをさせていただきました。そこからまずスタートさせていただき、その中で現状、問題のある点、それから今後解決しなければならない部分を含めて、この第四次の総合計画の策定という流れになっています。

私どもの理解としましては、この第三次総合計画については、一定の中で課題抽出させていただいて、第四次の総合計画に反映させていただくという考えになっております。さらにその中で外部評価のお話がありました。総括をもとに、第三次総合計画について外部の方の評価をいただいております。こちらについてもあわせて検討を加えておりますので、今ご指摘のあったことにつきましては、第四次総合計画の中に反映させていきたいと考えておりますし、その中で今回目標を立てておりますので、第三次総合計画にあった目標などの言葉があちこちに出ている部分があるかと思っておりますが、その点についてご理解いただければと考えております。

それから最後に数値目標のお話がありました。確かに今日は具体的な数値目標は示しておりませんが、今回の計画におきましては、まちづくり指標というかたちで現状の数値と、10年後あるべき数値というのを掲げております。ただ、まだ現在検討中のものもございます。こちらにつきましては工夫を凝らして皆さんのほうに然るべきときにお示ししたいと考えておりますし、ご意見につきましては、4月以降のパブリックコメントでございますので、その中でご意見等いただければと思っておりますのでよろしくお願いたします。

| | | | |
|----|-------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 7/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日(土)9:30~11:30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

【市役所】

部活動のことでご質問いただきました。現在部活動については先生方が指導をされていますが、人事異動の際に先生方は教科でもって人事異動するため、ある学校ではある部活ができる人が3名いる、ところが同じ部活について別の学校では1人もいない、という状況が生じてきています。

そうしたときに、例えばバレー部の顧問が3名おり、そのうち1人にソフト部をやってほしいとお願いをするときに、専門的な技術を持っている方、なおかつその学校の目標をよく理解していただいて、先生と一緒に協力しながら指導いただける方に、指導をお願いしています。現在中学校6校に、22名の指導者を派遣しております。今後さらに部活動が発展するように、その数を増やしていけたらと思っています。

【市役所】

教育部長の中村と申します。先ほど生涯学習分野の指導者の育成というような質問を頂いております。ここ数年にわたりまして、団塊の世代の方たちが大勢退職されますが、その中で大変技能・技術が非常にすぐれている方、その基準が高くなっておりますので、そのような方々、貴重な人材として活躍していただけると考えており、生涯学習推進事業のなかで、指導者の育成等の事業を進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【各種団体代表者】

先ほど都市部長さんがモデル地区としてやっていくというようなかたちで計画も色々されているようですが、これは他の地域にも反映するという考え方、地域でも要請するところがあれば、そういうかたちで利用できるのかどうか、ということを聞かせていただきたい。

【市役所】

協働事業でもう1件ご質問をいただきました。相模が丘だけなのか、それとも他でもそういうふうに手を差し伸べているのか、というようなご質問かと思えます。実は桜並木、相模が丘だけではなくて東原へも延びています。東原も同じ問題を抱えております。ソメイヨシノですから、樹齢としては50年、すでに老木になっており倒れて被害が出ております。同じ状況です。ぜひ東原の方でも、相模が丘と同じように地元の皆さんに立ち上がっていただいて、まず地元で考えていただいて、協働事業といってもこれからは地元住民の皆さんが主体であると私どもは思っています。それを今度は我々がどれだけサポートできるか、という話だと思っておりますので、相模が丘だけではなくて、東原も、そして座間市内全域でこのような輪が広がっていけばと思っております。

| | | | |
|----|-------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 8/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日（土）9：30～11：30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

【司会】

ありがとうございます。総括の話はこの計画自体の構成を構想だけにするか、といったあたりも総括の結果だと聞いておりますので、

【各種団体代表者】

先ほどの質問に対して、都市部長さんが答えていただきましたが、その中で協働事業のルールはつくってないよということと、行政は裏方のサポートするのが協働のルールだよということをおっしゃいましたよね。

協働事業と協働で何かをやるということは全く違うことです。それを職員の皆様も、市民もわかっていないから今日もこういうふうにチラシを配らせていただいて、私たちとして協働とはどういうことか、協働事業とはどういうことか、周りの市町見渡してもらえばどこでも協働事業のルールづくりをして、規約をつくって、やり方の仕掛けをつくってやっています。それを今我々をつくろうとして一所懸命やっている矢先で、初めての協働、協働事業だということを知ったから質問しただけです。今協働でやっているということはものすごくいいことで、絶対反発するようなことではないです。

ただ、座間市が協働事業で位置づけてやっているということに対して、どう考えているのかを聞いただけです。講座もっと沢山開きますので、皆さんも講座にきて、勉強してもらいたいと思います。

【司会】

ありがとうございます。ご提言として承るということでお願いいたします。もう1方2方補足のご質問があれば。

【各種団体代表者】

ちょっとしたお願いです。先ほど部活の件ですけれど、今やっているのは大丈夫だと思いますが、これからそういう方がある程度歳になってできなくなった場合に、今から考えて取組んで、育成しておかなければならない、という私の考えです。現状はわかっています。

【各種団体代表者】

今は第三次の総合計画の総括をして、第四次に織り込んだと、各部から洗い出しをしたという話ですが、情報公開でとれますか。洗い直しをしているのであれば、情報公開で請求させていただきたいと思います。それから上期においての外部評価はされましたが、下期も当然外部評価されますよね。その外部評価と現実に出した第四次総合計画に差異があった場合、その取り繕いはどうされるかをお尋ねしておきたいと思います。

| | | | |
|----|-------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 9/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日（土）9：30～11：30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

【司会】

事実関係としてこの概要版の1ページ目の下のほうに書かれてらっしゃる、三次に基づく行政評価のあたりのお話をされればいいかと思いますが、いかがでしょうか。そこにこだわらずにご回答いただければと思います。

【市役所】

今の第三次総合計画は22年度で終わりますが、その評価は22年度に予定をさせていただいております。第四次を今計画しているわけですから、22年度終了を待っては当然第四次総合計画に間に合いません。したがって、第四次の総合計画、さらには先ほど申しあげました具体的な部分につきましては、このあと5、6月になるとと思いますが、実施計画というものがございます。この中で検討をして必要なものはこちらに盛り込んでいくと。なお実施計画につきましては、4年間の計画でございまして、2年ローリングになってございます。そういうなかで反映できるものはしていきたいと考えております。

それから先ほどの第三次総合計画の洗い出しの情報公開というものですが、こちらにつきましては今事務局のほうで持っておりますので、公開することはやぶさかではないと思っております。

【司会】

それではお時間も迫ってまいりましたので、意見交換はここで終了させていただきたいと思っております。それでは、マイクをお返しします。

【市役所】

ありがとうございました。それでは最後に遠藤市長に総括的なまとめをさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

【市長】

ただ今貴重なご意見も頂戴いたしまして、本当にありがとうございました。協働事業の件ですけども、これはタウンニュースだったのでしょうか。確かに「初めての協働事業」という見出しがついていたので、私も非常に違和感を覚えました。これは協働事業という部分のきちんとした理解がなされていない見出しだと認識しております。あくまでも市民との協働のまちづくりについては、取り組みという部分と、協働事業という定義とは違うわけであって、それについては当然認識をさせていただいておりますし、今回の桜道の関係の話というものが、おそらく報道するにあたって非常にイメージとして捉えやすいことから、あのような見出しになったかと思っておりますので、こういった件についてプレスリリースをする際、きちんとした用語の定義等についても説明したうえで取り組むという指示を出してまいりたいと思っております。こうしたなかで、様々なご意見やご指摘を頂戴いた

| | | | |
|----|--------------------------|----|--------------|
| 件名 | 第2回各種団体懇談会【午前】 | 頁 | 10/10 |
| 日時 | 平成22年3月13日(土) 9:30~11:30 | 場所 | サニープレイス座間 3階 |

しました。今回お示しを申し上げた基本構想素案でございますが、まさに漠然とした部分での表現ではないかというご指摘もいただきましたが、これについては先ほど来お話し申し上げておりますように、具体を実行すべきにあたって実施計画を策定してまいる予定です。その中に具体的な施策の関係、事業の関係、予算の関係等も当然精査の上盛り込んだのち、さらにこれを、これだけ時代の変転が激しいため、4カ年の計画期間の中でさらに2カ年ごとのローリングによって対応するという、これがこの第四次の部分においては当初から考えているわけでございます。その中で、具体的に位置づけをしながら取組を進めてまいるかたちをとらせていただきたいと思います。少子高齢化に関して、イメージとして記述があまりにもお粗末ではないかというご指摘も承りましたが、その点ここにお示ししている部分、総括的な素案の概要としてお示ししておりますが、そのあたりも含め、パブコメを実施する際の全体の構想の部分において検証させていただきながら、位置づけをさらに深めていきたいと思っております。それから第三次総合計画の総括の関係、これは第三次が前期と後期に分かれるなかで前期の総括をさせていただいている部分、それから外部評価の関係等について、当然私どもは策定に対してそれをふまえてやらなければならないことでして、それは企画財政部長からお答えしたとおりです。さらに後期の傾向についても、計画期間終了前に外部評価をいただくわけですが、それについて現在お示しいただいている範囲や、我々の内部の評価も、この基本構想のなかに落とし込んでこれまで作業を進めています。

また最終的な内容の中でも、入念に配慮しながら取組を進めてまいりたいと思っております。そして今後も、とにかく協働のあり方をどのようなイメージをしていただくのか、そして私ども行政や市民の皆さんが、先ほどの協働事業についての定義へのご指摘もそうですが、共通の認識を持ち、それを1つのツールとしながら、このまちづくりを進めていくことが一番大事になると思っております。その辺りについて、今日のご指摘も踏まえながら、対応してまいりたいと思っております。

いずれにいたしましても、今日説明したものは概要でして、今後出させていただく全体像についてぜひお読みいただき、細かい点についてはまたご指摘をいただき、それを最終案に反映させていただきたいと思っておりますので、どうか引き続きのご指導ご鞭撻を賜ればと思います。

今日は、土曜日のお昼時の時間帯に大勢の皆さんにお集まりいただきながら、ご意見を頂戴することができました。どうかまた今後引き続き私どもの取り組みに対して、市民の協働ということで取り組んでまいりますのでよろしくご指導賜りたいと思っております。今日は本当にありがとうございました。

【市役所】

以上をもちまして本日の予定は終了いたします、先ほど市長が言われましたように、4月1日から全体像をお示ししていきたいと思っておりますので、1ヶ月間募集をしますのによりよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。